

大石田 おいしい ところ

山形県 大石田町
移住・定住支援ガイド



山形県

大石田町

おおいしまち

位置

面積 79.54km²
人口 約6,000人

大石田町の
詳細マップはP.3~



山形県のほぼ中央に位置。町の中央を南北に最上川が流れます。かつては最上川舟運の最大の中継地として栄え、豊かな文化が育まれました。水と緑の美しい景観に恵まれた大石田には多くの文人や画家も訪れています。



アクセス



東京駅から大石田駅まで
3時間30分 (山形新幹線)
仙台駅から大石田駅まで
約2時間 (山形駅経由)



仙台から大石田まで
約1時間30分
(国道48号経由)



山形空港まで
[東京]羽田空港から**1時間5分**(JAL)
[大阪]伊丹空港から**1時間25分**(JAL)
[名古屋]名古屋空港から**1時間15分**(FDA)
+大石田まで **タクシーで30分**

支援

P.10~

待機児童ゼロや給食費無料などの子育て支援、流雪溝の整備などの除雪支援、さまざまな助成がある就職・就農・住宅の各支援を提供。育児も、仕事も、雪対策も、安心して生活できます。



子育て支援



就職・就農
住宅支援



除雪支援

四季

P.5~



山形県内でも有数の豪雪地帯。冬はしんと雪が降り続き、静寂に包まれます。一方で夏の気温も高く、四季折々の風景を感じながら暮らすことができます。

施設

P.7~



町民が集う文化施設や、子育て支援を包括的に提供する施設、自然を活かした温泉施設など、安心・安全で、かつ豊かな暮らしをかなえるための、大石田町ならではの施設が整っています。



雪がしんと降り積もる冬の静けさ。

雪解けとともに訪れる春の喜び。

人々の熱気が集まる暑い夏。

自然の恵みを受け取る実りの秋――。

ここ大石田町は、四季の変化を

じっくり味わいながら暮らすまちです。

大石田町 駅周辺MAP

駅から車で約5分
 あったまりランド
 深堀
 産直かあちゃん市場

駅から車で約5分
 大石田保育園
 大石田北小学校

旧最北高等
技術専門校
体育館

大石田

↑ 至北大石田駅

栄町児童遊園

KOE no KURA

町役場

駐在所
北郡
信用組合

産直つなぎ

樋ノ口公園

ふたば保育園

日照畑公園

大石田小学校

JAみちのく村山

大石田
中学校

大石田町
スポーツ広場

最上川

下河原公園

新庄信用金庫

山形銀行

ゆうちょ銀行
郵便局

→ 至尾花沢市街

0 300m

-  薬局
-  診療所・歯科医院
-  ガソリンスタンド
-  ホームセンター
-  日用品店
-  金融機関・ATM
-  コンビニ
-  青果店・鮮魚店
-  食料品店
-  公園
-  施設
-  学校・保育園

駅から車で約5分
 ふたば児童センター
 大石田南小学校

↓ 至田沢

横山

尾花沢市

舟形町

亀井田地区

大石田地区

横山地区

田沢地区

村山市

四季のたのしみ

新そばまつり

秋

挽きたて
打ちたて
茹でたて
採れたて

使用するそばの品種は、明治時代以来迎寺地区に伝来した『来迎寺在来（らいこうじざいらい）』。約150年、その系統を絶やさずことなく守り継がれてきました。おいしいそばの条件は「挽きたて」「打ちたて」「茹でたて」の3拍子がそろふこと。新そばまつりは、この「3たて」に採れたてが加わる季節に開催します。

【開催日】10月下旬

さくら

春

ひなまつり

町の花さくら

大石田町の花に制定されている桜。愛宕山（あたごさん）の枝垂桜（しだれざくら）や、田沢沼の約50本の桜など、町内各地にお花見スポットがあります。山々の雪が解け、遅い春がやってくる大石田町。桜は4月中旬から下旬に見頃を迎えます。

【見頃】4月
【場所】町内各所

舟運がもたらした優美なおひなさま
最上川舟運の最大の中継地として栄えた大石田町。京都・大坂から優美なおひなさまがもたらされました。そのおひなさまは、各家庭で今も大切に守り継がれています。「大石田ひなまつり」は、家を訪ね歩き、飾りつけられたおひなさまを見て回る「おひなみ」という形式で楽しまれています。現在は、町立歴史民俗資料館の展示で歴史に触れることが出来ます。

【開催日】2・4月

維新祭

夏

花火大会

東北各地から踊りと太鼓の団体が集結
踊りと太鼓の祭典です。山形を代表する踊りである花笠踊りをはじめ、阿波踊り、よさこいや太鼓の団体が東北各地から参加。およそ20団体、500人が華やかな共演をくり広げます。フィナーレは「みんなで踊ろう元祖・花笠踊り」。演者も観客もひとつの輪になって踊ります。

【開催日】8月15日

目の前で打ち上がる大迫力の花火
昭和6年に始まった最上川花火大会。約3千発の花火が打ち上がります。打ち上げ場所と観覧場所が近く、自分の真上で花火が開いているような感覚に。直径が45メートルを超える大型花火が次々に打ち上がる光景は感動間違いなしです。

【開催日】8月16日

冬

雪上チューブスライダー
スノートレッキング

雪国ならではの遊び

雪上チューブスライダーはタイヤチューブに乗って雪のスロープを滑り降りる遊び。冬の晴れた日は空気が澄んで雪化粧の山々がくっきり見えます。スキーやスノーシューを履けば、雪のない季節は歩くことができます。山や田んぼの真ん中を歩くこともできます。

やわらかな光が町を照らす

各家庭や学校などで、工夫を凝らした雪灯ろうや雪像を作り、その中にろうそくを灯します。柔らかなろうそくの明かりが町じゅうを照らし、幻想的な風景が広がります。コンテストもあり、大型の雪灯ろうや、子どもたちのオリジナル作品など、力作が町内各地で見られます。

雪灯ろう街道

施設

あったまり ランド深堀



最上川ほとりの
田園地帯に湧く美肌の湯
宿泊施設「虹の館」を併設した日帰り温泉。50畳の広々とした大浴場と、地元・次年子窯で焼かれた陶器風呂が自慢です。コラーゲンの生成や皮膚の老化抑制に効くと言われる美容成分「メタケイ酸」を多く含む美肌の湯。四季折々の美しい大自然の中で、温泉をじっくりと堪能できます。

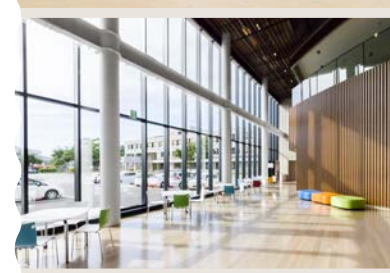
【アクセス】
〒999-4134 山形県北村山郡大石田町大字豊田884-1
大石田駅から車で約5分／徒歩約30分

クロスカルチャー プラザ



運動や研修、
歴史を知る展示も
舟の形をした外観で、人工芝の屋内運動場や宿泊が可能な研修室を備えています。「職人の町」とも呼ばれる大石田町。最上川舟運の中心河岸として栄えた町の歴史や職人文化を知る展示もあります。

【アクセス】
〒999-4112 山形県北村山郡大石田町緑町8番地
大石田駅から徒歩5分 駐車場あり



虹のプラザ

文化や福祉、子育て、
趣味など、町民が集う場所

町役場に隣接する複合施設。「図書館」「中央公民館」「子育て支援センター」「保健センター」「社会福祉協議会」の機能を集約しています。「なないろホール」多目的ホールは、演劇や音楽演奏を目的としたホールで、客席ひとつひとつが広めに作られており、ゆったり鑑賞できます。図書館や、目的に合った広さで使用できる会議室、検診ブースがあるほか、高さ8メートルの開放的な吹き抜けが印象的なエントランスホールは企画展示やイベントに利用できます。

【アクセス】
〒999-4112
山形県北村山郡大石田町緑町28番地
大石田駅から徒歩約5分

特産品



信頼のブランド
大石田米

山形県内でも有数の豪雪地帯である大石田町。豊富な水源に加えて、昼夜の寒暖差が大きい気候は米作りに最適。多くの生産者が「特別栽培米」の生産に取り組む。



寒暖差がもたらす豊かな風味
そば

豊かな水と、夏の昼夜の寒暖差によって格別な風味が生まれます。150年にわたり守り継がれてきた在来種や山あいの次年子地区で作られるそばなど個性豊かなそばも。



夏すいかトップブランド
尾花沢すいか

すいかは寒暖差が激しい環境ほど糖度が増す。大石田町特有の気候、そして生産者のためまね努力により、甘さとみずみずしさ、とりとてすいかを作られる。



黄金色のなす漬け
ぺそら漬け

水につけて色を抜いたなすを、塩と唐辛子で漬けたもの。食感と辛さが特徴。最上川舟運で運んだなす漬けに水がしみたが、それがおいしかったという由来も。

移住者の声

大石田町に移住をした方たちのインタビューを、町のホームページで紹介しています。どうして大石田町に移住しようと思ったのか、大石田町のよいところ、またネックになる点、今どんな暮らしをしているかなど、リアルな声を知ることができます。



子育て支援

子どもの医療費無料
0歳から高校3年生（18歳の誕生日以後の最初の3月31日）までの子どもの医療費（保険診療分）を全額助成します。

project
2

出産からサポート
町の保健師が電話や面談、郵送でのアンケートなどを通して、妊娠期から出産、子育て期の様々な相談に対応します。身近な相談窓口として子育てをサポートしますのでお気軽にご相談ください。

project
1

待機児童ゼロ
町内の保育園はいずれも、ご希望のタイミングでお子さんを預けることができます。一時預かりも行っています。お子さんに寄り添った保育を実施しています。

project
4

保育料無料
保護者の所得やお子さんの人数に関わらず、大石田町に住所があり、大石田町から保育認定を受けた0～5歳のお子さんの保育料は無料です。

project
3

学童保育100%受け入れ
共働きやひとり親家庭の小学生を預かる放課後児童クラブ（学童保育）は、希望する小学生を100%受け入れています。2人目以降の利用助成もあります。（所要条件あり）

project
6

給食費全額無料
小・中学校に通う児童・生徒の給食は無償で提供しています。また、ごはんは大石田町産の「はえぬき」等米を使用するなど、おいしい給食を提供しています。保育園に通うお子さんの副食費も全額無料です。

project
5



- **出産・育児応援事業**
第1子5万円、第2子10万円、第3子以降20万円を支給します。（出産後1年以内に大石田町に転入された方も同様に支給。他市町村で支給を受けた方は対象外）
- **お誕生プレゼント事業**
出生届出時おむつ1パックプレゼント
- **ようこそ赤ちゃん応援メッセージギフト事業**
出生後2ヶ月頃の赤ちゃん訪問時におむつ・おしりふきをプレゼント
- **出産・子育て応援事業**
妊娠や出産の届けを出した世帯を対象に出産育児関連用品の購入費を助成します。（妊娠届出時：5万円、出生届出時：5万円）
- **ブックスタート事業**
0歳児健診の際に絵本と読み聞かせ体験をプレゼント
- **在宅保育応援事業**
出生後3カ月から満3歳までの児童を家庭で保育する保護者に月額5千円を支給します。

出産・育児

保育園

高校

- **私立高等学校生徒学費補助事業**
私立高校に在学する生徒1人につき、年額2万円以内を助成します。（要件あり）
- **小・中学校における修学旅行の応援金支給事業**
町内小・中学校の修学旅行に要する費用を助成します。（児童1人あたり5千円、生徒1人あたり2万円）
- **入学準備金支給事業**
小学校入学のお子さんに1万円、中学校に入学するお子さんに3万円、中学校を卒業するお子さんに5万円を支給します。
- **保育料完全無償化**
保護者の所得やお子さんの人数に関わらず、大石田町に住所があり、大石田町から保育認定を受けた0～5歳のお子さんの保育料は無料です。
- **副食費無償化**
保育園に通うお子さんの副食費は全額無料です。

このほか、子どもの成長に合わせた支援事業が充実！

ライフステージ別支援事業情報の詳細は「大石田町移住定住Webサイト」をご覧ください。
<https://oishida-iju.jp/support.html>



子育て施設



「アクセス」
〒999-4112
山形県北村山郡大石田町
緑町28番地
大石田駅から徒歩約5分

保育士が常駐する
小さい子どもに
人気の施設
虹のプラザ内に併設されて
いる子育て支援施設です。
保育士による育児相談や
一時預かり、司書による読
み聞かせ、保健師による育
児講座などを通して子育
てを応援します。適度な広
さで特に小さいお子さんを
連れた保護者に人気の施
設です。

にじっこ
ひろば



「アクセス」
〒999-4121
山形県北村山郡大石田町
横山633

多彩なイベントがある
子どもと一緒に
楽しめる施設
複数の機能を備え、お子さん
の年齢にあわせてサポートし
ます。1階の子育て支援セン
ター「おひさまランド」には大
型遊具やミニカーがあり自由
に遊べます。2階は児童セン
ター、3階は放課後児童クラ
ブがあります。季節に合わせ
たイベントやレクリエーション
も開催しており、お子さんと
一緒にお楽しみいただけます。

ふたば児童
センター

スノーダンプ／アルミスコップ
雪かきをするために必要な道具です。スノーダンプは女性の方でも手軽に除雪ができ、頑丈に作られているアルミスコップは、硬い雪を除雪する際に重宝します。

ゴム製長靴／防寒具
冬になると通り一面に銀世界が広がり、0度を下回る日も珍しくない大石田。外出時は、温かい服装＆滑りづらい長靴が必須です。

水抜き
水道管が凍結して水が利用できなくなる場合があります。朝の冷え込みが厳しいと予想される時は、あらかじめ水道管の水は抜いておきましょう。

対策

こたつ／ファンヒーター
主な暖房器具として各家庭で使用されているのが、ファンヒーターとこたつです。こたつを早く温めるために、ヒーターからホースを繋げることもあります。冬の大石田の家庭ではよく見られる光景です。

冬用タイヤ／冬用ワイパー
冬は必ず冬用タイヤに交換する必要があります。ワイパーも冬用に取り替えることで、フロントガラスに積もる雪をしっかりと拭き取ることができます。

スノーブラシ
車の上に積もった雪を下ろすために使います。

大石田町での冬の暮らし方

楽しみ

雪遊び
雪を利用して遊ぶこともできます。雪合戦やかまくらづくり、そり滑りなど遊び方は無限大です！

温泉
冬の寒い日は、温泉に浸かって身も心も温まりましょう。大石田町にはあたたまりの湯として知られている温泉「あったまりランド深堀」があります。

鍋
体の芯から温まる鍋料理は冬に欠かせません。山形の郷土料理「芋煮」や、鍋からうどんを直接引っ張って食べる「ひっぱうどん」もぜひお試しあれ。

静かな環境
雪には吸音効果があるため、積雪の多い日はとても静か。お茶を飲んだり読書をしてゆっくり過ごすことができます。

除雪車の出動

ロータリー除雪車や除雪ドーザーなどが午前3時に出勤して、午前6時30分までに町内の道路の1車線を確保します。自宅前の雪かきさえすれば、通勤・通学の支障はありません。



流雪溝の整備

総延長約40キロにわたり、雪を流すための側溝が設置されています。流雪溝には、最上川などからくみ上げた水が流れています。町内全域ではありません。



小型除雪機の費用助成

冬期間の安全で安心な生活を確保するため、除雪の負担軽減として小型除雪機械の購入費のうち、対象経費の1/10以内（上限10万円）を助成します。



雪かき支援

NPOの有償ボランティア制度を活用して、町とNPO法人まちづくり大石田が協働で、除雪機械を使って雪かきを支援しています。（1時間5,000円）



流雪溝とは？

最上川などの水を標高の高いところに1度上げ、町に張り巡らされた側溝に流し、それを利用して雪を流す仕組みです。流雪溝に入れた雪は下流に流れていくので、少ない労力で積もった雪はなくなるシステムです。

支援事業情報の詳細は「大石田町移住定住Webサイト」をご覧ください。
<https://oishida-iju.jp/support.html>



就農支援



大石田町は、山形を代表する高品質な米『つや姫』やブランドすいか『尾花沢すいか』の栽培が盛んです。また『玄そば』の産地としても知られており、町で約150年間大切に守り継がれてきた『来迎寺在来(らいこうじざいらい)』という希少品種も脈々と作り続けられています。大石田町では、次世代を担う就農者を全力で支援します。

新規就農者の住居費を助成

- 概要** 新規就農者の家賃・光熱費などを助成します。
- 対象者** 就農から5年以内、かつ50歳未満の新規就農者

上限 **2万5千円/月**

新規就農者の初期コストを助成

- 概要** 新規就農者の農業用機械などの購入費用や、農地賃借料の一部を助成します。
- 対象者** 就農から5年以内の新規就農者

農業用機械等購入費用 **1/2 助成 (上限 50万円)** 農地賃借料 **1/2 助成 (上限 10万円)**

支援事業情報の詳細は「大石田町移住定住Webサイト」をご覧ください。
<https://oishida-iju.jp/support.html>



大石田町は、四季の変化を
じっくり味わいながら暮らすまちです。
あなただけの・あなたらしい
「大石田暮らし」を始めてみませんか？

就職支援



求人情報の紹介
ハローワークと連携しながら求人情報を紹介します。町内のみならず通勤圏内となる近隣市町村の求人情報も提供します。大石田町での暮らしをしながら仕事も充実できるライフプランが設計できます。

ハローワーク求人情報検索TOP
https://jsite.mhlw.go.jp/yamagata-roudoukyoku/roudoukyoku/kanren_shisei/murayama-kensaku_00001.html



新事業への
チャレンジを
支援

- 対象** 新製品や新技術の開発、新分野への進出に取り組む事業者(6次産業化含む)

上限 **60万円**

就職や仕事
に役立つ
資格取得の
費用を
半額助成

- 対象** 町内に住所を有して就労のために資格を取得する方

求職者・非正規雇用者 正規雇用者
上限 上限
10万円 **5万円**

住宅支援



空き家バンク
空き家バンクとは、空き家になった町内の住宅を、町のホームページなどを通じて、入居を希望される方におつなぎする制度です。空き家バンクを利用すると、物件のリフォーム費用などの助成を受けることができます。

大石田町HP 空き家バンクについて
<https://www.town.oishida.yamagata.jp/life/jyutaku/akiyabank>



空き家バンク
を利用した
リフォーム
費用の助成

- 対象** 空き家バンクに登録した方

対象経費の

1/2 助成 (上限 50万円)

住宅購入の
費用を助成

- 対象** 住宅を新築又は新築や中古住宅を購入する方

新築 中古
上限 上限
100万円 **75万円**

大石田町移住・定住支援サイト

更に詳しい情報はWebサイトにてお伝えしています。
<https://oishida-iju.jp>



山形県大石田町役場

〒999-4112
山形県北村山郡大石田町緑町1番地
代表電話:0237-35-2111
ファックス:0237-35-2118
<https://www.town.oishida.yamagata.jp>



令和6年6月発行